

誓約書

平成 年 月 日

国立大学法人東京外国語大学
契約責任者 ○○ ○○ 殿

会社名
代表者名
担当者名

今般の〔工事名称〕の競争入札に関し、国立大学法人東京外国語大学競争加入者心得第15の規定に抵触する行為は行っていないことを誓約するとともに、今後とも同規定を遵守することを誓約します。

なお、この誓約書の写しが、公正取引委員会及び警察庁に送付されても異議はありません。

(参考) 国立大学法人東京外国語大学競争加入者心得第15

- | |
|---|
| <p>第15 競争加入者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。</p> <p>2 競争加入者は、入札に当たっては、競争を制限する目的で他の競争加入者と入札金額又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に価格を定めなければならない。</p> <p>3 競争加入者は、落札者の決定前に、他の競争加入者に対して入札金額を意図的に開示してはならない。</p> |
|---|

注) この誓約書は、競争加入者に自筆で書かせること。

本件入札に係る注意事項

平成 年 月 日

株式会社〇〇

代表取締役社長 △△ △△ 殿

国立大学法人東京外国語大学

契約責任者 〇〇 〇〇

(対象案件名) 〇〇〇〇〇〇

本件入札について談合があったとの通報があったが、競争加入者心得を遵守し、厳正に入札すること。なお、入札執行後に談合の事実が明らかと認められた場合には、競争加入者心得第32第11号により入札は無効とする。

本件においては、各競争加入者（辞退者を含む。）から、競争加入者心得第15の規定に抵触する行為を行っていない旨の誓約書が提出されているため、将来、同規定に違背していたことが明らかになったときは、誓約書の提出者に対して、指名停止期間の加重等がありうることに留意すること。

※ 本文書は、誓約書の提出者に対して交付すること。

なお、契約締結後に談合情報を把握した場合は、第1パラグラフを削除した上で交付すること。

談合情報報告書

平成 年 月 日

情報を受けた日時	平成 年 月 日 () 時 分
対象案件名	
入札 (予定) 日	平成 年 月 日 () 時 分
情報提供者	・報道機関 ・匿名 ・その他 役職・氏名等
受信者	・所属、役職、氏名等
情報手段	・電話 ・FAX ・メール ・書面 ・面接 ・報道
情報内容	
応答の概要	
本件照会先	・所属、役職、氏名等

※適宜、参考資料を添付すること。

談合疑義事実報告書

平成 年 月 日

情報を受けた日時	平成 年 月 日 () 時 分
対象案件名	
入札 (予定) 日	平成 年 月 日 () 時 分
談合があると疑うに足りる事実を申し出た職員	・所属、役職、氏名等
談合があると疑うに足りる事実を得た根拠	
本件照会先	・所属、役職、氏名等

※適宜、参考資料を添付すること。

公正入札調査委員会議事概要

対象案件名	・対象案件名 ・発注機関 ・契約方式 ・入札（予定）日 等
委員会開催日等	平成 年 月 日（ ） 時 分～ 時 分 (場所：)
出席委員	
審議内容 (発言概要)	
委員会の結論及び理由	
審議に用いた資料	別添のとおり

- ※ 議事概要は原則として開催の都度作成すること。
- ※ 持ち回りの場合は「開催日時」欄に説明を終了した日時及び持ち回りである旨を記載すること。
- ※ 「審議内容」欄には、各委員の発言概要を記載すること。
- ※ 審議に用いた資料を別添すること。
- ※ 作成後、各委員（欠席委員を含む。）の署名又は記名押印により確認を受けること。

文 書 番 号
平成 年 月 日

公正取引委員会事務局
審査局管理企画課長 殿

国立大学法人東京外国語大学
事務局施設課長
〇〇 〇〇

談合情報に関する資料の提出について

下記案件に係る談合情報等に関連する資料を、別添のとおり提供します。

記

(案 件 名) 〇〇〇〇〇〇

(発注機関) 国立大学法人東京外国語大学

(別添)

- ・談合情報報告書（又は談合疑義事実報告書）（写）

※ 該当する資料を添付すること。

なお、開札後には、入札書の写し又は入札調書の写しを添付すること。

文 書 番 号
平成 年 月 日

公正取引委員会事務総局
審査局管理企画課長 殿

国立大学法人東京外国語大学
事務局施設課長
〇〇 〇〇

談合情報に関する資料の提出について

平成 年 月 日付けで提供しました下記案件に係る談合情報等について、その後の調査の結果を、別添のとおり追加提供します。

記

(案 件 名) 〇〇〇〇〇〇

(発注機関) 国立大学法人東京外国語大学

(別添)

1. 談合情報報告書（又は談合疑義事実報告書）（写）
2. 事情聴取書（写）
3. 工事費内訳書（写）
4. 入札書（写）
5. 入札調書（写）
6. 誓約書（写）
7. 意見書（写）
8. 入札手続等の取扱い
9. その他関連資料

※ 通報の時点で添付可能な資料を添付すること。

文 書 番 号
平成 年 月 日

公正取引委員会事務総局
審査局管理企画課長 殿

国立大学法人東京外国語大学
事務局施設課長
〇〇 〇〇

公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第 10 条の通知について

公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成 12 年法律第 127 号）第 10 条に基づき、下記内容のとおり通知します。

記

(別添)

1. 談合情報報告書（写）
2. 事情聴取書（写）
3. 誓約書（写）
4. 工事費内訳書
5. 入札書
6. 入札調書（写）
7. 入札に関する連絡（無効、延期、取消）
（該当するものにマルをすること。）
8. その他関連資料
9. 法第 10 条に該当すると疑うに足りる事実について
10. 本件連絡先

※ 該当する資料を添付すること。

文 書 番 号
平成 年 月 日

文部科学省大臣官房文教施設企画部
施設企画課契約情報室長 殿

国立大学法人東京外国語大学
事務局施設課長
〇〇 〇〇

談合情報の把握について（報告）

下記案件に係る談合情報等を把握したので報告します。

記

（案 件 名） 〇〇〇〇〇〇

（発注機関） 国立大学法人東京外国語大学

（別添）

- ・談合情報報告書（又は談合疑義事実報告書）（写）

※ 該当する資料を添付すること。

なお、開札後には、入札書の写し又は入札調書の写しを添付すること。

文 書 番 号
平成 年 月 日

警察庁刑事局捜査第二課長 殿

文部科学省大臣官房文教施設企画部
施設企画課契約情報室長

談合情報等に関する資料の提供について

下記案件に係る談合情報等に関する資料を、別添のとおり提供します。

記

(案 件 名) ○○○○○○

(発注機関) 文部科学省

(別添)

- ・談合情報報告書（又は談合疑義事実報告書）（写）

※ 該当する資料を添付すること。

なお、開札後にあつては、入札書の写し又は入札調書の写しを添付すること。

文 書 番 号
平成 年 月 日

文部科学省大臣官房文教施設企画部
施設企画課契約情報室長 殿

国立大学法人東京外国語大学
事務局施設課長
〇〇 〇〇

談合情報等の把握について（追加報告）

平成 年 月 日付け東外施 号で報告しました下記案件に係る談合情報等
について、その後の調査の結果を、別添のとおり追加報告します。

記

（案 件 名） 〇〇〇〇〇〇

（発注機関） 国立大学法人東京外国語大学

（別添）

1. 談合情報報告書（又は談合疑義事実報告書）（写）
2. 事情聴取書（写）
3. 工事費内訳書（写）
4. 入札書（写）
5. 入札調書（写）
6. 誓約書（写）
7. 意見書（写）
8. 入札手続等の取扱い
9. その他関連資料

※ 報告の時点で添付可能な資料を添付すること。

文 書 番 号
平成 年 月 日

警察庁刑事局捜査第二課長 殿

文部科学省大臣官房文教施設企画部
施設企画課契約情報室長

談合情報に関する資料の提出について

平成 年 月 日付けで提供しました下記案件に係る談合情報等について、その後の調査の結果を、別添のとおり追加提供します。

記

(案 件 名) ○○○○○○

(発注機関) 文部科学省

(別添)

1. 談合情報報告書（又は談合疑義事実報告書）（写）
2. 事情聴取書（写）
3. 工事費内訳書（写）
4. 入札書（写）
5. 入札調書（写）
6. 誓約書（写）
7. 意見書（写）
8. 入札手続等の取扱い
9. その他関連資料

※ 通報の時点で添付可能な資料を添付すること。

事情聴取書

(案 件 名)

(発 注 機 関)

(事情聴取の実施者)

(日 時 ・ 場 所)

対象者の回答内容	(株)〇〇	(株)△△	□□(株)
事情聴取項目	代表取締役 〇〇	代表取締役 △△	代表取締役 □□

(実施者の所見)

- ※ 質問事項とそれに対応する回答内容を記載すること（回答内容は並記も可）。
- ※ 聴取内容は可能な限り具体的に記載すること。
- ※ 事情聴取の実施者は所見を記載すること。